平成27年度 1学期センターマネジメント

学校教育目標	生活のリズム(望ましい睡眠・食事のあり方、メディアとのつきあい方)、生活習慣(身だしなみ、清潔感、整理整頓)を定着させ、自主・自立の精神を養い、共生の精神を尊重する人間関係づくりを構築し、学力向上をめざす。										
重点努力目標	1)生活リズムや基本的な生活習慣を身につけさせ、学習規律や学習態度の確立、学習習慣を定着させることによって、基礎学力の向上をめざす。 2)人間関係を育む学級経営、学習指導、学校行事、生徒会行事、部活動を通して、「学校が楽しく満足している」と実感できる、共に生きる集団づくりをめざす。 3)生徒一人ひとりが、価値ある存在として実感することができ、自分の生き方に夢や希望、誇りをもって、「社会とどう向き合い、社会とどう関わっていくか」を形成し、自己実現を図っていくことのできる学校づくりをめざす。										
分掌重点目標	①岩美町の「人づくり」「地域づくり」の一翼を担い、特に教育面、文化面においてセンター的な役割を果たす ②地域住民や地域機関との連携を強化しながら、地域住民の一員としての自覚をもった生徒の育成を目指す										
目指す学校・生徒の姿 Plan	分野別目標	1学期の常時活動 Do	4 月	5 月	6 月	7 月	到達目標	評価基準 (Check)	成果と課題 Do & Check	二期への提言 Action	
①岩美町や地域を愛し、郷土への誇りと自らの姿に自信をもった生徒 ②岩美町内外の人的資源を有効活用し、将来に夢や希望をもった生徒の育成に努める教師	地域人材を活用した教育活動の企画・実践を通して、地域を愛し、郷土に誇りを持ち、自らの姿に自信をもった生徒を育成する	①ふるさと先生に学ぶ ②ワクワクchallenge in IWAMI ③修学旅行岩美町PR活動 ④大学・企業訪問	○前年度のC&A、行事検討委員会等の報告を受けて、講演形式の開催に向けて学年で検討	○学年会により今年度の実施計画を検討・作成	○講和内容の候補者リストの絞り込み等にむけて、下記の部分も加味した計画の詳細作成 ・ワクワク岩美を活用し検討 ・保護者から情報収集(PTA役員より)	○候補の講師へ打診し、目標とする業種、講師の数を確保する。 ○2学期になってから詳しい打ち合わせは行う。	地域人材の発掘に努め、協力企業への協力を要請し、参加事業所の増加をはかり、地域の人材を活用できる。				
			○1年生のときの職業調べを振り返り、働くことについての意義を再認識させる。	○職場体験学習の具体的な打ち合わせを各担当教員で行う。 ○事前学習にも活用できる実習ノートを作成する。	○事前学習の計画を立て、学年会で検討する。→各クラスまたは、職場単位で集り学習を進めていく。 ○「職場体験学習」の実施 ○活動の振り返りと事後学習の実施	○受け入れ事業所への礼状指導 ○職場体験学習のまとめと発表会の準備 土曜日授業と絡ませるなど、キャリアの確保も含めて検討する。					
			○修学旅行<第2日4/17(金)>「班別自由研修」の訪問先で岩美町PR活動を行う。 →帰校後、活動の振り返り&まとめ	○修学旅行の成果や東京での企業訪問の様子を広報「いわみ」「いわみチャンネル」等で広報できるように依頼する。	☆来年度に向けてのC&Aの実施(学年団)	○環境大の学生との連携 冬の土曜日補充への足掛かりとする。					
②保護者・地域の方々から信頼される学校づくりに努める教師	保護者・地域の方々の方々の学校運営への参画意識の高揚 ①PTA関係行事(PTA総会、人権教育参観日)②若鷺あいさつ見守り隊 ③若鷺見守りDAY	○PTA総会(4/25)に向けて学年だより、HPによる広報、学級役員による呼びかけ→参加率集約→振り返り ○若鷺あいさつ見守り隊への協力要請(P執行部・保護者主導で参加者が増える手立てを検討していただくよう要請) → 参加数集約 → 振り返り → 2学期以降で ○若鷺見守りDAY)の参加数を増やすための広報活動 → 参加数集約 → 振り返り ○学校運営参画意識の高揚につながる教育活動の創造・継続(地域の母親・NPOとの連携「赤ちゃんとのふれあい体験」) ○学校HPの積極的な更新	「PTA関係行事」 「若鷺校内見守り隊」「若鷺あいさつ見守り隊」等、保護者・地域の方々を巻き込んだ活動を定着させる。				・PTA関係行事(PTA総会、人権参観日、学年末PTA)への参加率が50%以上 ・若鷺見守りDAY参加者が平均10人以上 ・若鷺あいさつ見守り隊の参加者が平均5人以上				
			○第1回町区別生徒会(一覧表で行事の確認→積極的参加への促し→集約) ○各公民館 に対する案内(地域行事への中学生の積極的な役員登用) ○町区別生徒会の随時開催(行事事前) 各地区からの情報の集約、生徒への広報 ○第2回町区別生徒会(1学期の振り返り→夏休みの地域行事への積極的参加の促し) ○地域と連携した校外行事の実施(遠足、JRCボランティア清掃活動、浦富マラソン)								
①人に喜ばれ、人の役に立ち、地域に貢献できる生徒 ②地域行事に積極的に参画し、地域から期待される生徒を支援する教師	町教育委員会、各地区自治会、公民館等関係諸機関との日常的な連携に努め、地域のニーズを的確に把握する	①町区別生徒会を活用した地域行事への積極的参加の促し ②地域と連携した校外行事	○第1回町区別生徒会(一覧表で行事の確認→積極的参加への促し→集約) ○各公民館 に対する案内(地域行事への中学生の積極的な役員登用) ○町区別生徒会の随時開催(行事事前) 各地区からの情報の集約、生徒への広報 ○第2回町区別生徒会(1学期の振り返り→夏休みの地域行事への積極的参加の促し) ○地域と連携した校外行事の実施(遠足、JRCボランティア清掃活動、浦富マラソン)				・地域の行事やボランティア活動への教師・生徒の参加を積極的に促す。				・生徒質問紙調査項目25「地域の行事や活動に積極的に参加している」の肯定的評価が70%以上達成